

宮城県内ほか数々の被害をもたらした雨と風の強い台風が通過しました。みなさまの所は無事だったでしょうか。

女川の漁船転覆事故は身近な痛ましい事故でした。現代は自然環境の変化に由来する天変地変、そしてその変化に対応できない現代人の脆弱性。我々は自然が鳴らすその警鐘を真剣に聞くことが大切だと思います。

広瀬川的环境活動を通して、身近に様々な課題が見えてきます。治水、利水、環境のあり方。課題に対する協働の有り方。市民と行政の連携など。いくら声高に叫んで進展は見えなくても、仙台を貫流する悠久の流れは物言わず流れ続けています。一寸の流れに一寸の浄化。時間がかかります。

---

<予 定>

- ・ 10/14 (土) 10時～ 広瀬橋 広瀬川清掃と芋煮会 ボランティア歓迎 軍手、長靴持参のこと。終了後に恒例の芋煮会を開催します(参加費無料)但し、複数参加の場合には事前連絡を。
- ・ 10/16 (月) 魚道調査 愛宕堰、郡山堰の調査(2回目)お手伝いできる方募集。
- ・ 10/23 (月) 三条国際交流会館 日本学生支援機構主催 学生ボランティアセミナー講演(講師)
- ・ 10/24 (火) 青葉区川内仙精連「喫茶ルーム・ぱれった」テーマ「清掃から見た広瀬川」(講師)
- ・ 10/25 (水) 午後7時～たいはっくる 公開講座第2回「魚がのぼりやすい川づくり」～提言案～広瀬川の愛宕堰と郡山堰改修について、現状と課題そして改善提案について話し合います。ぜひご出席の上、各位の意見をお願いします。
- ・ 11/07 (火) 仙台市立蒲町中1年生(58名)河川清掃体験と総合学習(講師)
- ・ 11/11 (土) 10時～ 広瀬橋 広瀬川清掃(ボランティア歓迎)軍手、長靴持参のこと
- ・ 11/22 (水) 午後7時～ たいはっくる 例会 議題「これからの広瀬川活動」ほか

---

<報 告>

<9月～10月>

- ・ 9/03 山形県最上川水系 小国川舟形町 長沢堰堤魚道調査(写真撮影) 国交省「魚のぼりやすい川づくり」モデル河川の取り組み事例を調査。漁協ヒアリングを実施しました。
- ・ 9/09 広瀬橋 定期清掃 会員及びボランティア参加(計27名) ゴミ20袋収集。ペットボトル、缶、ビニール、自転車など様々なゴミが相変わらず散在していました。
- ・ 9/16 宮城野区中野コミセン 蒲生干潟自然再生推進協議会出席 七北田川河口の干潟再生保全に関する協議会。学識経験者、地元、NPO、行政関係者で津波対策の堤防構築位置や形状について議論。干潟保全に関する環境について真剣な協議を行いました。(6回目)
- ・ 9/17～18 山形県最上川水系 鮭川・真室川調査(河川アユ調査) 台風襲来の中、自然豊かな鮭川、真室川を川に入って調査。魚影の濃い豊かな川でした。
- ・ 9/27午後2時～ 国交省仙台(事)主催 第1回「広瀬川利用環境改善意見交換会」 広瀬橋下流域の河川敷利用について若林区と太白区から地域住民、医師、NPO、小学校、県、市が参加して水辺のバリアフリーや、東屋、トイレ、スロープなど3ヵ年計画の整備に関する話し合いが行われました。
- ・ 9/27午後7時～ 公開講座太白区中央市民センター3階 第二小会議室  
テーマ 第1回「魚がのぼりやすい川づくり」～基礎編～  
講師 国交省仙台河川国道事務所 調査第一課長 佐藤 正明氏  
テーマの推進事業における魚道施工事例について解説。広瀬川の改善を検討しました。
- ・ 9/30 広瀬川一万人プロジェクト 一斉清掃実施(広瀬橋地区) ゴミ15袋、ほか自転車や業務用寸胴など様々なゴミを収集。参加者15名

<会費未納の方はお早めに>

---

会員および市民の皆様の広瀬川に関するご意見を募集しています。あて先は下記まで。

<連絡先>NPO法人広瀬川の清流を守る会 〒982-0011 仙台市太白区長町1-7-32

電話 022-247-6522(昭和宅建内) ファックス 022-290-3205 e-mail [ayu@hirosegawa.com](mailto:ayu@hirosegawa.com)